

個別施設計画

施設ごとの方針及びマネジメント期等一覧

(4) 産業系施設

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	地域資源総合開発センター	所属課	美里支所
大分類	産業系施設	中分類	産業系施設
所在地	神野市場234-1	総延床面積 (㎡)	248.74
設置目的・役割	—		
根拠条例	—		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
地域資源開発センター	248.74	鉄筋コンクリート	1993/3/31	62,185	99,496

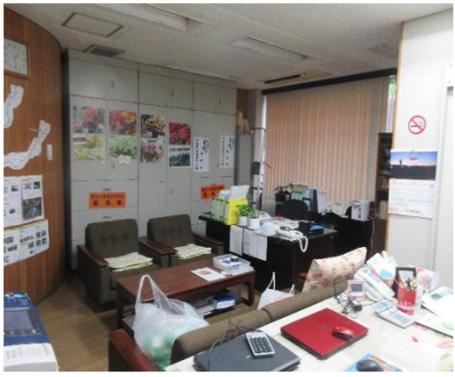
(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
C	C	B	B	B	62

(4) 実施計画

施設に係る 主な工事業 (予定含む)	実施年度	主な工事業名称	工事業費 (千円)	
	2020年度	地域資源総合開発センター屋根修繕工事	121	
管理上の課題	現在、貴志川漁業協同組合と特定非営利活動法人きみの定住を支援する会が利用している。経年劣化による老朽化が進んでいるため、適宜修繕を行う必要があると考える。			
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。			
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	—

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

地域資源開発センター		1階事務室	
1階漁業組合		2階開発研究室	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	農家高齢者創作館	所属課	産業課
大分類	産業系施設	中分類	産業系施設
所在地	津川1-1	総延床面積 (㎡)	177.73
設置目的・役割	町民が、集团的に農林水産物の栽培、加工、手工芸及び伝統的な生活技術の伝承、普及等、農山村の特色を生かした創作活動を通じ、町民の資質向上と生活活動領域の新たな開発促進を図るため。		
根拠条例	紀美野町農家高齢者創作館条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
農家高齢者創作館	177.73	木造	1976/3/20	44,433	71,092

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
C	C	C	C	C	40

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業名称	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)	2023年度	解体 (予定)	6,500
管理上の課題	老朽化が進み、雨漏り、床の腐敗、畳の汚れや痛み等衛生面が心配である。現在の利用状況は、調理実習室のみの利用で、今後の活動場所の検討が必要である。		
今後のあり方	解体までは、最小限の修理・清掃を行い維持管理を行う。また、利用利用については、移転の検討を実施してもらう。		
方針	5	施設の除却・解体等の検討を行う。	マネジメント期 1

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

農家高齢者創作館		農家高齢者創作館	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	梅本産品加工所	所属課	産業課
大分類	産業系施設	中分類	産業系施設
所在地	梅本24-1	総延床面積 (㎡)	124.00
設置目的・役割	町内農林業者等の所得向上を図るとともに、地域産業の振興に資するため。		
根拠条例	紀美野町産品加工所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
梅本産品加工所	124.00	鉄骨造	1993/3/31	31,000	49,600

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	C	B	B	B	64

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業名称	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)	2021年度以降	解体	5,462
管理上の課題	老朽化により、衛生面が懸念される。		
今後のあり方	道の駅建設時に、加工所スペースを設け、道の駅を拠点に、加工・販売を行う形を検討している。現在の加工所は、新加工所が運営開始されてから解体を行う。		
方針	5	施設の除却・解体等の検討を行う。	マネジメント期 1

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

梅本産品加工所		屋根・屋上	
内部		内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	津川産品加工所	所属課	産業課
大分類	産業系施設	中分類	産業系施設
所在地	津川267	総延床面積 (㎡)	28.62
設置目的・役割	町内農林業者等の所得向上を図るとともに、地域産業の振興に資するため。		
根拠条例	紀美野町産品加工所条例		

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費 (千円)	建築後60年後 建て替え費 (千円)
津川産品加工所 (倉庫棟)	28.62	軽量鉄骨造	2002/3/31	7,155	11,448

(3) 施設老朽化判定 (主な建物のみ表示)

現地 (目視) 調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
B	B	A	A	A	90

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事業名称	工事業費 (千円)
施設に係る 主な工事業 (予定含む)	2020年度	加工所進入路改修工事	715
管理上の課題	津川集会所の中に加工所が併設されている。倉庫については、加工所の備品、薬草研究会の物品が入っており、整理が必要である。		
今後のあり方	道の駅建設時に、加工所スペースを設け、道の駅を拠点に、加工・販売を行う形を検討している。現在の加工所は、地区に譲渡することを検討する。		
方針	4	売却や譲渡等の検討を行う。	マネジメント期 1

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

津川産品加工所倉庫棟		内部	
津川集会所内			